

Q2

融解したポリオワクチンの色が黄色く感じますが、有効性や安全性で問題はないでしょうか。

A

ポリオワクチンには製造の過程でpH指示薬としてフェノールレッドが加えられています。ワクチンの安定性を保つためにpH7.0前後に調製してありますので黄色味を帯びています。また、このワクチンは-20℃以下に保存しなければならないため、輸送にはドライアイスを用います。このとき、炭酸ガスを通さない袋でワクチンを保護しないでおきますと、低温のためゴムキャップのゴム質が低下し微量の炭酸ガスがワクチンの中に入り、pHが酸性側に傾き融解したとき黄色くなります。ただしワクチンの安全性や有効性には影響ありません。